

和光市国民健康保険運営協議会

第2回会議録

令和4年11月8日

和光市国民健康保険運営協議会

会 議 録 (要旨)	
令和4年度 第2回 和光市国民健康保険運営協議会	
開催年月日・招集時刻	令和4年11月8日(火) 13時30分
開催場所	市民文化センター 企画展示室
開会時刻	13時30分
閉会時刻	13時57分
出席委員	事務局
佐々木 好評 清水 善行 和田 百合子 市島 真里 青木 二郎 内野 裕嗣 佐々木 淳 佐藤 貴映 鈴木 正敏(会長) 富澤 仁 渡部 尚典  (11人)	保健福祉部長 大野 久芳 保健福祉部次長兼健康保険医療課長 櫻井 崇 保健福祉部次長兼長寿あんしん課長 田中 克則 健康保険医療課主幹兼課長補佐 細野 千恵 (新型コロナウイルスワクチン接種事業推進プロジェクト・チームリーダー) 健康保険医療課長補佐兼国保医療政策担当統括主査 宮園 誠吾 国保医療政策担当 埴岡 大将 大坂 秀樹
欠席委員	傍聴 0人
菅野 隆 原 彰男 小田原 紀慧子 山崎 操(会長代理)  (4人)	
備考	会議資料 次第、資料1
会議録作成者氏名	埴岡 大将

発言者	会 議 内 容
埴岡	<p><b>1 開会</b></p> <p>それでは、定刻となりましたのではじめさせていただきます。</p> <p>この協議会の会議につきましては、和光市市民参加条例第12条第4項の規定により、原則公開となっております。</p> <p>また、会議後には会議録を作成し公開してまいります。その際、記録については要点記録とし、各委員のご質問ご発言については、委員名を明記した上での議事録といたしますので、ご了承ください。</p> <p><b>2 諮問</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、会長の机上に原本を置かせていただきました。</p> <p>お手元の諮問書をご確認ください。</p>
鈴木会長	<p><b>3 諮問事項</b></p> <p>議事に入る前に、会議録の署名人を指名させていただきます。</p> <p>内野委員、和田委員のお二人にお願いいたします。</p> <p>それでは、議事に入ります。</p> <p>諮問事項、「令和4年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について」、事務局より説明をお願いします。</p>
宮園課長補佐	<p>今回の補正予算は、令和4年度予算現額67億2,192万3千円に900万円増額し、補正後の予算額を67億3,092万3千円とするものです。</p> <p>歳出について、「款5保健事業費」については、新型コロナウイルス感染症の感染者数の増加により、傷病見舞金の申請件数が増加していることから、1件20万円の45件分、900万円を増額補正するものです。なお、現時点までで、当初予算30件600万円に対して、61件1,220万円の支出決定をしております。不足額につきましては予備費及び9月補正予算にて対応しております。</p> <p>次に、歳入について、「款7繰入金」については、先ほど、歳出</p>

発言者	会 議 内 容
鈴木会長	<p>でご説明しました傷病見舞金の財源として、財政調整基金繰入金を増額補正するものです。</p> <p>説明が終わりましたので、審議に入ります。ご質問、ご意見がある方は、お願いします。</p>
渡部委員	<p>900万円を基金から繰り入れるということですが、それによって基金残高はどれくらいになりますでしょうか。</p>
宮園課長補佐	<p>手元に資料がございませんので正確な数値ではございませんが、約12億円となっております。この金額は前年とほぼ同じ水準で、基金の使い道といたしましては、次年度の当初予算の過不足分に対して使用するものでございます。また、国民健康保険の事業計画を3年に1度作成しておりまして、来年度に令和6年度以降の次期事業計画を作成する際に、基金残高を充て込む予定でございます。</p>
鈴木会長	<p>他に質問ございますでしょうか。</p> <p>私のほうから質問します。</p> <p>コロナの感染状況について、連日報道機関から発表がありますが、和光市は2桁の低い数値で推移しているとみられています。日本全体でみると増加傾向ですが、和光市の感染者のうち重症や軽症などの具体的な状況を教えていただけますでしょうか。</p>
細野プロジェクトチームリーダー	<p>重症や軽症などの状況は把握しておりません。前回の会議ではちょうど第7波のコロナ禍であったと存じます。その中で、感染者数が200名を超える日があったとご説明させていただきました。当時1番多かった日が7月30日で221名の感染者が出ている状況で、7月22日から8月の第1週にかけてが、200名を超えたり、それに近い数値で推移していて、そこがピークであったと考えております。9月には3桁を超える感染者はなくなりまして落ちついていたところ、9月26日の報道でもありましたとおり、全数届出という制度が無くなりました。ですので、10月以降の数値については</p>

発言者	会 議 内 容
鈴木会長	<p>集計方法が変わっておりますが、ご参考として1日に10人から30人で推移しております。しかしながら、10人を下回る日はほとんど無く常に2桁で推移していたところ、昨日は43名の感染者がでており、今後の感染拡大を懸念しており個々の感染対策の意識を高める必要があると考えております。</p> <p>関連して質問します。</p> <p>5回目のワクチンの接種が和光市でも始まっておりますが、4回目、5回目の接種状況とこれからの対応についてご説明願います。</p>
細野プロジェクトチームリーダー	<p>4回目の接種につきまして、これまでは60歳以上の方であるとか、基礎疾患がある方等、限られた方の接種になっていたところ、オミクロン株対応ワクチンの接種開始と同時に、4回目の接種対象者も拡大されたところではあります。実際、オミクロン対応ワクチンの接種が始まったのが9月20日からとなっております、10月13日からはBA.4.5ワクチンの接種を開始しております。動きとして、10月21日から3回目以降の追加接種の間隔が5カ月から3カ月に短縮された中で、4回目、5回目接種が進んでいるところです。</p> <p>11月1日現在、4回目の接種対象者は50,633人となっております接種率は40.7%となっております。これは、接種期間の短縮等により、12～59歳の対象者約34,000人を含んでいるため全体の接種率が低くなっているところでございます。60歳以上の接種率をみると85.1%の方は接種済みです。</p> <p>5回目の接種対象者は接種期間が短縮されたことや、和光市での4回目接種のピークが7月、8月であったことから、10月の下旬以降に接種可能な方が増えているところで、10月31日現在で約1万4千人に接種券を送付したところです。現時点では191人が5回目を接種済みであります。また、11月15日からは集団接種を日時指定で予定しておりますので、12月にかけて接種が進んでいくと考えております。</p>
和田委員	<p>ワクチンのタイプですが、保健センターではBA.1を使用しておりますが、医療機関ではBA.4-5が始まっている状況です。新しい</p>

発言者	会 議 内 容
細野プロジェクトチームリーダー	<p>ワクチンを打ちたい方が多くいらっしゃると思うのですが、どのようになっていますか。</p> <p>BA. 4-5 対応型への切替は BA. 1 の接種と混在しないよう対応していく必要があります、市内の医療機関では順次 BA. 4-5 に移行して頂いております。集団接種では、現時点で BA. 1 の接種を実施している状況ですが、11 月 15 日からは BA. 4-5 のワクチンに切り替わります。</p>
鈴木会長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>他に質疑がなければ、採決に入りたいと思います。</p> <p>それでは、諮問事項について、ご承認いただける方は、挙手をお願いいたします。</p> <p>(挙手を確認)</p> <p>採決の結果、全委員が挙手されましたので、諮問事項については、原案のとおり承認いたします。</p> <p>なお、本日の結果につきましては、後ほど、私から市長に報告させていただきます。</p> <p>以上で、本日の審議は終了しました。</p> <p><b>4 その他</b></p> <p>それでは、「4 その他」として、委員の皆さまから何かございますか。</p>
和田委員	<p>带状疱疹が近所でも流行っており、高齢者は罹ると後遺症で痛みが残ることも多いようです。主治医に伺ったところ、带状疱疹ワクチンは2回で4万2千円。水ぼうそうワクチンの費用は1回で9千円で予防効果は50%程度。一方で、带状疱疹ワクチンの予防効果は95.7%であると聞きました。そうなると带状疱疹ワクチンを打ちたいと思う方が多いと考えます。他市町村では带状疱疹ワクチンの補助等があるが、和光市は補助については検討していますか。</p>

発言者	会 議 内 容
大野部長	<p>帯状疱疹ワクチンについては私も関心があり、テレビ報道でもあるように50歳を超えれば罹るリスクがあるため予防が必要であると認識しております。助成の対象にできるかどうかについては、現時点で何とも申し上げることはできませんが、適切な時期に適切な判断ができるよう協議していきたいと考えているためご理解いただきたいと存じます。</p>
鈴木会長	<p>他に質問はございませんでしょうか。 事務局のほうから連絡事項等あればお願いします。</p>
櫻井次長	<p>本日は諮問事項等につきましてご審議いただき、ありがとうございました。 次回は、令和5年2月上旬を予定しております。日程等につきましては、改めて調整させていただきます。 本日は、ありがとうございました。</p>
鈴木会長	<p><b>5 閉 会</b> それでは、以上をもちまして、国保運営協議会を閉会します。本日は、ありがとうございました。</p>